

田村市指定有形文化財

もくぞうやくしによらいりゆうぞう
木造薬師如来立像



大風薬師堂の本尊 薬師如来立像は、高さ65.3㍍の一木造り、彫眼、素地仕上げで、全体的に穏やかな作風です。両手首より先は後補のものですが、南北朝時代の頃の作と推定されます。

なお、大風薬師堂は、応永年間初期（1400年頃）に建立され、貞享4（1687）年に一度焼失し、翌5年に再建されたと伝わります。